

つなぐ会社

私たちは、ねじやねじ締め機、計測検査機器、医療機器を通してお客さまと課題を共有・解決し、思い描いた未来へと、つないでいく存在でありたいと考えています。



創業

1938年



連結売上高 (2024年度実績)

470億円



本社所在地

AYABE CITY

京都府綾部市



連結従業員数

2,228人



グループ会社

30社

※日東精工株式会社を含む



海外拠点所在地

10ヶ国

そのうち6ヶ国に製造拠点



販売国数

80ヶ国(以上)



特許数

国内 206件
海外 53件



CO₂ 排出量 (2024年度実績、2019年比)

16.4%削減

Scope1, 2において2030年までに30%削減、
2050年に100%削減を目指す。



受験生応援ねじ
累計配布数

59,694個



事業別
売上高比率
(2024年度実績)

- ▶ファスナー事業…71.5%
- ▶産機事業…14.1%
- ▶制御事業…14.4%
- ▶メディカル事業…0.0%
(新材料の製品化を推進中)

ファスナー事業

自動車業界向けセルフタッピンねじ、国内初の量産化を実現した精密ねじを筆頭に多くの実績を積み重ね、軽量化、新素材への対応、トータルコストダウンなどお客さまのニーズを満たす独創的かつ機能的なねじを開発しています。近年は、高性能ねじに留まらず異種金属接合部品やクリンチングスタッドボルトも開発。また、グループに太物ボルトや建築用ドリルねじ、プレス品を得意とする企業があり、グループ全体であらゆる要望にお応えしています。

主要製品

- 精密ねじ ●セルフタッピンねじ ●ゆるみ止めねじ
- セルフクリンチングスタッドボルト ●特殊冷間圧造部品
- 複合部品 ●異種金属接合部品 ●ねじ製造用具
- ボルト・ナット ●ドリルねじ ●精密プレス部品



P22
↳
P25

産機事業

1965年に国内で初めて自動ねじ締め機を開発して以来、お客さまの組立自動化のニーズに合わせて、ねじ締めロボット、リベットかしめ機、ナットランナなどを手掛けてきました。これらは自動車、電機、電子機器、住宅設備など幅広い業界で活躍しています。コア技術のねじ締め技術以外にも部品の移載、搬送、検査、包装など生産システムに必要な製品技術を保有しており、組立ラインの要望にもお応えしています。

主要製品

- ナットランナ ●自動ねじ締め機
- ねじ締めロボット ●ねじ供給機 ●リベットかしめ機
- 自動組立機 ●計数包装機 ●基板検査機



P26
↳
P29

制御事業

1949年に量水器を手掛けて以来、くらしや化学・食品などあらゆる産業に各種流量計をお届けしてきました。その後、多様な計測・検査ニーズに応えるべく、当社各事業の技術を結集し「小物部品画像検査装置」「地盤調査機」「マイクロバブル洗浄装置・シャワーシステム」など製品群を拡充してきました。2020年からは元素計、水分計などの分析機器を得意とする日東精工アナリティックが新たにグループに加わりました。

主要製品

- 流量計 ●計装システム ●検査選別装置
- マイクロバブル洗浄装置・シャワーシステム ●地盤調査機
- 水分測定装置 ●各種分析装置(元素等) ●抵抗率測定装置



P30
↳
P33

メディカル事業

2020年に当社第4の事業として立ち上げた本事業。同年7月から手術時の術野を照らす医療用照明器「FREELED」の製造販売を開始しました。現在、産学官連携で研究を進め開発に成功した「医療用生体内溶解性高純度マグネシウム材料」について、実用化に向けて治験の実施や製造体制の構築などを進めています。

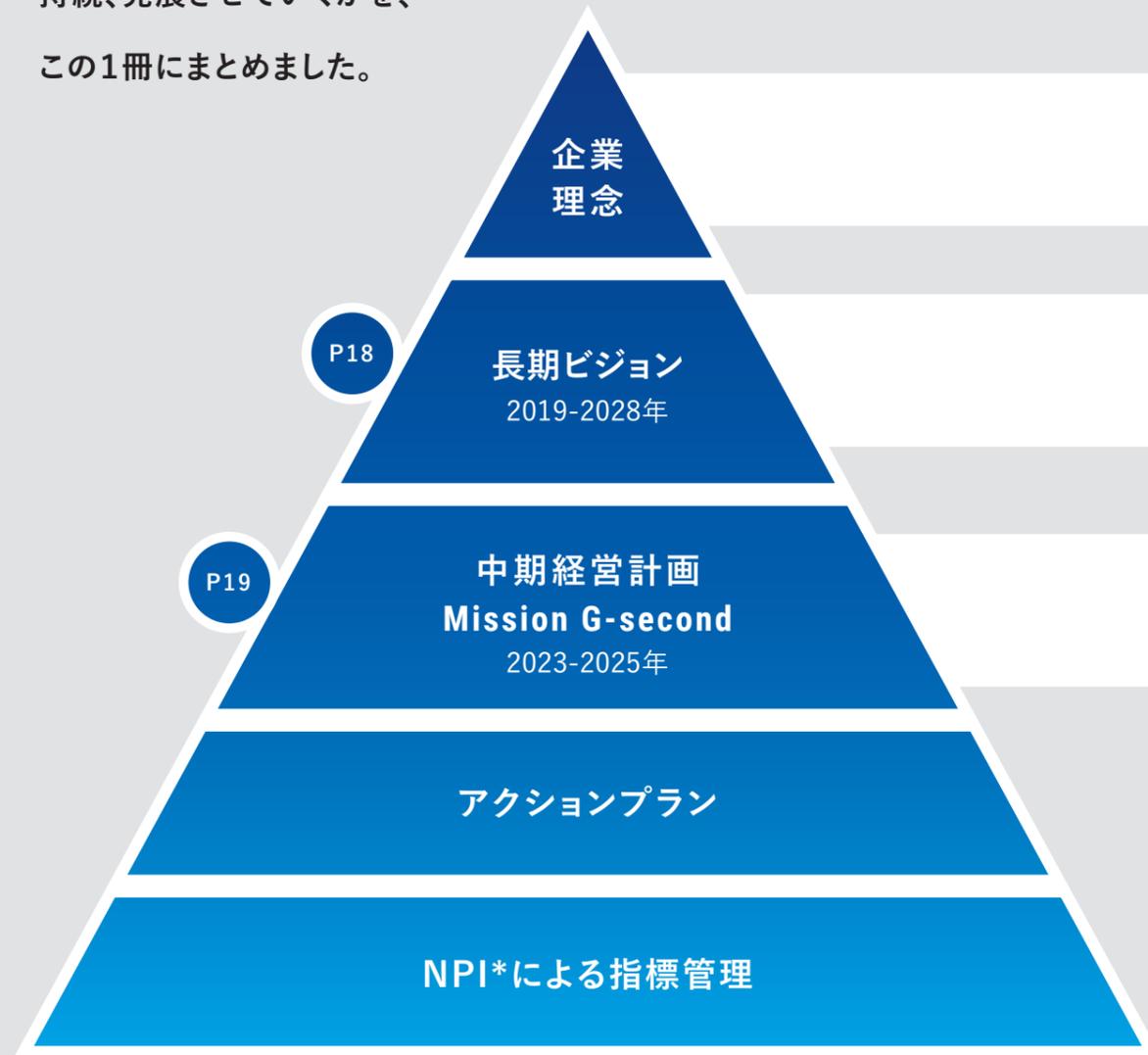
主要製品

- 医療用照明器「FREELED」
- 医療用生体内溶解性高純度マグネシウム材料
(製品化に向けた取り組みを推進中)



P34
↳
P35

理念の体現、そして持続可能な社会の実現のため、
 私たちがこれからどのように価値を生み出し、
 持続、発展させていくかを、
 この1冊にまとめました。

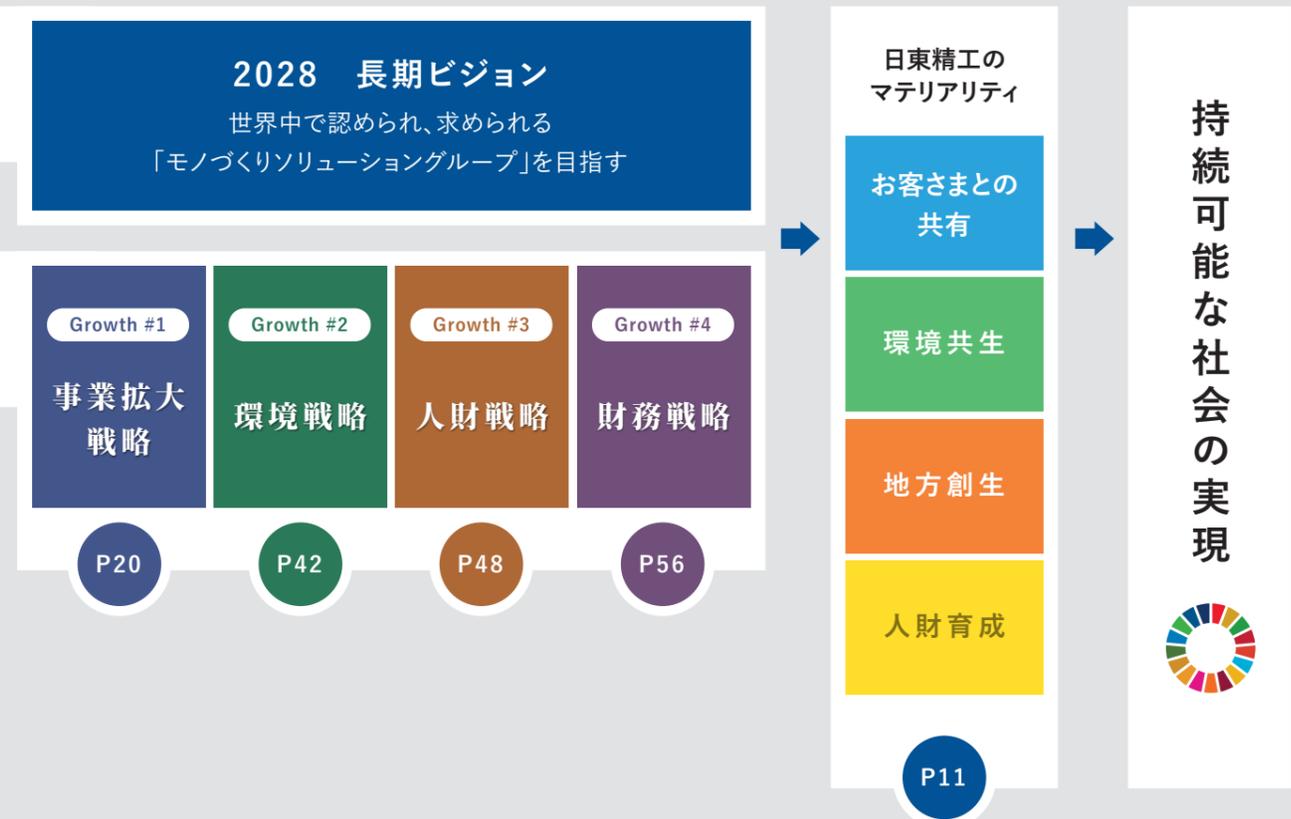


*「NITTOSEIKO Progress Indicator」の略で、各部門のアクションプランおよびそれに基づく取り組みを体系化し、進捗率を数値化、可視化したもの。

創業理念
 誠実を基とし内外に信用を獲得し地方の発展に寄与する

社是 我らの信条

一、我らはよい自己をつくる 健康を増進し 品性を養い 知識を求め 技術をみがいて 健全な人格をつくる	二、我らはよい仕事をする 誠実を旨とし 改善を怠らず 親和協力して よい製品をつくり 明るい職場をつくる	三、我らはよい貢献をする 我らが日々の勤めに いそむことの出来るのも 社会の恩恵による 感謝の心を仕事に活かして 社会に貢献する
---	---	---



Contents

<p>価値創造ストーリー</p> <p>CEOメッセージ04</p> <p>日東精工の歴史06</p> <p>価値創造モデル08</p> <p>日東精工のサステナビリティ10</p>	<p>ビジョン</p> <p>COOメッセージ12</p> <p>長期ビジョン18</p> <p>中期経営計画 Mission G-second19</p>	<p>価値創造戦略</p> <p>事業拡大戦略</p> <p>4事業概況20</p> <p>ファスナー事業22</p> <p>産機事業26</p> <p>制御事業30</p> <p>メディカル事業34</p>	<p>ガバナンス</p> <p>特集①: 海外戦略36</p> <p>特集②: 環境ビジネス40</p> <p>環境戦略42</p> <p>人財戦略48</p> <p>財務戦略56</p>	<p>データ</p> <p>コーポレートガバナンス60</p> <p>役員一覧64</p> <p>連結財務諸表66</p> <p>11年間の主要財務・非財務データ68</p> <p>株式情報・拠点情報70</p>
--	---	---	---	---